

神川橋にカワラノギクを見に行こう

桂川・相模川流域協議会 相模川湘南地域協議会・さむかわエコネット



満開とお花見

今年は圃場も拡張され、たくさんの蕾があちこちで開花を始めました。

10月末～11月初旬に満開の時期を迎えます。

10/31 (日) 11/7 (日)
河原でお花見会開催。

問い合わせ (相模川湘南地域協議会)
平塚:090-9340-6453 峯谷
寒川:090-4006-5871 中門

カワラノギク

(学名:Aster kantoensis Kitam.)

相模川、多摩川、鬼怒川の玉石河原のみに自生するキク科の多年草で、国の絶滅危惧種に指定されています。以前には神川橋下流の河原にもたくさんのカワラノギクが自生していましたが、れき河原の減少や外来植物の侵入で絶滅の危機にあります。

保全活動の仲間

れき河原の復元、雑草とりなどを行い、カワラノギクの保全をしています。

